

清流のほとり

みどり病院／すこやか診療所 広報誌

□発行責任者／病院長 松井 一樹
□編集／みどり病院管理委員会
□発行／2020年1月1日 第55号



2020年「新年明けましておめでとうございます」

皆様、新年明けましておめでとうございます。



昨年は、特に日韓関係が最悪な状態でした。徴用工問題やGSOMIA脱退問題など、根本的な信頼関係が失われています。日韓関係の悪化は、観光にも打撃を与え、経済問題にも波及しています。

昨年のラグビーW杯や、今年の東京オリンピックで、各国選手をはじめ、世界の人たちとの交流がなされます。すべて人間のすることですが、政治の世界は何故これほどうまくいかないのでしょうか？

NHK大河の「いだてん」は、1964年の東京オリンピックの政治家の介入のすごさに驚きました。（当時私は3歳でしたので、記憶にはありません。）

今、アジアの平和が脅かされています。これからも、世界平和に向けて、私たち一人一人の小さな積み重ねで政治を超えることが必要だと感じています。

さて、この地域の65歳以上の高齢化率はどのくらいご存知でしょうか？38%と、岐阜市の28%よりも高くなっています。この高齢化をめぐっては、あらゆるところで、『認知症』が話題となっています。入院は、生活まるごと（治療も介護もすべて）であり、認知症の方に優しい病院は、誰にでも優しい病院になれると思います。自分や、親しい方、近所の方、患者・利用者さんの「認知症に気づく」、また「認知症を疑ったとき、どうする？」かが、大切に難しい事です。

今年は『認知症支援チーム』を編成し、病院全体としての取り組みを始めていく予定です。「理屈・説得より、納得」のコミュニケーションの仕方も職員一同学んでいきます。

今年もよろしくお願い申し上げます。

2020年元旦

みどり病院

院長 松井 一樹

<『認知症支援チーム』の活動目標>

● 協同と連携を形に！

➡病院・診療所、介護事業所、地域包括支援センターと連携を大切にしよう。

● 地域での班会、『認知症カフェ』の取り組み強化。

➡他人事ではなく自分の事として認知症を理解できるような取り組みをしよう。

● 認知症サポート医・認知症ケア専門士を増やそう！



みどり病院 〒501-3113 岐阜市北山1-14-24 TEL (058) 241-0681

すこやか診療所 〒501-3113 岐阜市北山1-13-11 TEL (058) 243-0791

ホームページ <http://gifu-min.jp/midori/>